第 222 回 誘電・絶縁材料技術委員会 議事録~~(案)~~

１．日時　　2016 年 9 月 2 日(金)　13:30～17:00
２．開催場所　岐阜大学　サテライトキャンパス 多目的講義室(大)
〒500-8844　岐阜市吉野町 6 丁目 31 番地
岐阜スカイウイング 37　東棟 4 階
３．出席者　(順不同，敬称略，○：出席，×：欠席)

幹事団

田中委員長(東京都市大)	○	西川幹事(芝浦工大)	○	関口幹事(住友電工)	○
布施幹事補佐(電中研)	○	今井幹事補佐(東芝) 記	○	早瀬幹事補佐(富士電機)	○

１号委員（50 音順）

池田委員(原子力規制委員会)	○	岡本委員(富士電機)	×	小林委員(日立製作所)	×
近藤委員(日本ガイシ)	○	千綿委員(日立金属)	×	松村委員(日新電機)	○
菱川委員(ﾊﾝﾂﾏﾝ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ)	×	平野委員(東芝)	×	藤田委員(昭和電線)	×
穂積委員(豊橋技科大)	○	武藤委員(三菱電機)	×	八木委員(ビスキャス)	○

２号委員（50 音順）

岩本委員(東工大) 代理 小野田(兵庫県立大)	○	加藤委員(新潟大)	○	田中委員(早稲田大) 代理 今井(東芝)	○
長尾委員(豊橋技術大)	×	永田委員(兵庫県立大)	×	早川委員(名古屋大)	×

オブザーブ委員（50 音順）

蔵田委員(明電舎)	○

４．提出資料

番号なし	第 221 回 誘電・絶縁材料技術委員会 議事録（案）
DEI-222-1	電気学会 誘電・絶縁材料技術委員会 委員名簿
DEI-222-2	第 111 回 基礎・材料・共通部門 研究調査運営委員会 報告
DEI-222-3	第 10 回 先進ナノ構造制御と高性能有機デバイス・ライフサイエンス応用調査専門委員会 議事録
DEI-222-4	第 14 回「アジア地区における有機誘電性・機能性電気電子材料の次世代エレクトロニクス応用」に関する調査専門委員会 議事録
DEI-222-5	第 4 回「進化するテーラーメイドコンポジット絶縁材料に関する」調査専門委員会 議事録
DEI-222-6	調査専門委員会フォローシート（2016 年度計画）
DEI-222-7	平成 28 年度 誘電・絶縁材料研究会，技術委員会，その他行事予定（16-4 次案）

DEI-222-8　誘電・絶縁材料技術委員会 平成 27 年度活動状況
DEI-222-9　電気学会 研究会企画連絡シート（テーマ：次世代エレクトロニクスのための界面評価と制御技術）
DEI-222-10　2016 年 誘電・絶縁材料研究会における発表の採点結果
DEI-222-11　電気学会 平成 28 年度 基礎・材料・共通部門大会 誘電・絶縁材料技術委員会 紹介ポスター

５．議事内容

5-1. 議事録の確認・承認（早瀬幹事補佐）

第 221 回 誘電・絶縁材料技術委員会 議事録(案)の確認を行い、下記を修正の上、承認された。

- 3 ページ 7 行目　：国際活動委員会 次期委員長に永田委員
  →「A部門副委員長」が正しいと思われるため、後日確認の上、修正する。
- 4 ページ 16 行目　：開催月日：H29//15-17
  →「開催月日：H29/3/15-17」に修正する。
- 6 ページ 22 行目：誘電・絶縁材料技術委員会では
  →「A部門では」に修正する。
- 7 ページ 2 行目：調査運営委員会予定
  →「A部門調査運営委員会予定」に修正する。

また、下記の記載事項について、再確認、あるいは検討を行った。

- インバータ駆動モータコイルの絶縁評価方法調査専門委員会(永田委員長)は、整理委員会を開催し、2016 年度内に技術報告は提出予定。
- 当技術委員会の次の表彰は、2018 年の家田賞・矢作賞が対象となる。リストに記載の候補者が更新されないなどの課題もあるため、リストに挙げる候補者に期限を設けても良いのではないかとの意見があった(例えば、3 年間など)。
- 2016 年絶縁シンポジウムの発表申し込み件数は最終的に 65 件となった。
- 若手セミナーの申し込み件数は、最終的に 37 名となった。

5-2. 名簿の確認（布施幹事補佐）

資料 DEI-222-1 に基づき、委員の所属などについて確認を行った。修正がある場合は、適宜、布施幹事補佐に連絡する。

退会した三菱電線 本城様から、後任の連絡はなし。絶縁シンポジウム SS セッションで発表頂いたフジクラ・ダイヤケーブルの富澤様に、後任の選出をお願いする。

5-3. 基礎・材料・共通部門研究調査運営委員会(A 部門運営委員会)での議事内容の報告（今井幹事補佐）

A 部門運営会での議事内容について、当技術委員会に関係の深い事項が報告された。

- インバータ駆動モータコイルの絶縁評価法調査専門委員会の解散が承認された。

- インバータ駆動モータコイルの絶縁評価法調査専門委員会では、整理委員会が設置されているが、整理委員会の設置についても、基本的には、A 部門運営委員会の承認が必要であるとのことであった（設置期間と整理委員会の構成委員について)。
- 進化するテーラーメイドコンポジット絶縁材料に関する調査専門委員会におけるレンセラー工科大 Schadler 先生招聘についての A 部門活動資金の申請が承認された。
- 平成 28 年度全国大会シンポジウムの提案用紙の提出締め切りは、9 月 20 日となっている。実施予定の技術委員会は提出をお願いしたい。
- 技術報告が未提出の調査専門委員会については、引き続きフォローをお願いしたい。
- A 部門役員会で作成中のフォーラム 実施細則（案）について説明があった。

5-4. 第 10 回 先進ナノ構造制御と高性能有機デバイス・ライフサイエンス応用 調査専門委員会 議事録（加藤委員）

資料 DEI-222-3 に基づき、第 10 回 先進ナノ構造制御と高性能有機デバイス・ライフサイエンス応用 調査専門委員会 議事録が報告された。

5-5. 第 14 回「アジア地区における有機誘電性・機能性電気電子材料の次世代エレクトロニクス応用」に関する調査専門委員会 議事録（岩本委員(代理 小野田先生）

資料 DEI-222-4 に基づき、第 14 回「アジア地区における有機誘電性・機能性電気電子材料の次世代エレクトロニクス応用」に関する調査専門委員会 議事録が報告された。

5-6. 第 4 回「進化するテーラーメイドコンポジット絶縁材料に関する」調査専門委員会議事録（今井幹事補佐）

資料 DEI-222-5 に基づき、第 4 回「進化するテーラーメイドコンポジット絶縁材料に関する」調査専門委員会 議事録が報告された。

5-7. 調査専門委員会活動状況の確認（西川幹事）

資料 DEI-222-6 に基づき、調査専門委員会活動状況の確認を行なった。

- 極低温環境下の電気絶縁技術（委員長：名古屋大学 早川委員)
  - 2016 年 7 月 12 日に、第 4 回委員会を開催済み。
  - 2016 年 10 月 4 日に、第 5 回委員会を自動車会館(市ヶ谷)で開催予定。
- EINA マガジン発行協同委員会（委員長：豊橋技術科学大学 長尾委員)
  - 2016 年 8 月 21 日に、幹事会を開催済み。
  - ISEIM の論文(例えば、SS セッション)を、EINA マガジンに掲載することを検討する。
  - 絶縁シンポジウムのアブストラクトを EINA マガジンに掲載することを検討する。
- 進化するテーラーメイドコンポジット絶縁材料に関する（委員長：早稲田大学 田中委員)
  - 2016 年 7 月 22 日に、第 5 回委員会を豊橋技術科学大学で開催済み。
  - 2016 年 11 月 10 日に、第 6 回委員会を電気学会本部で開催予定。
- 先進ナノ構造制御と高性能有機デバイス・ライフサイエンス応用（委員長：加藤委員)
  - 2016 年 7 月 14～15 日に第 11 回委員会を金沢大学で開催済み。

- アジア地区における有機誘電性・機能性電気電子材料の次世代エレクトロニクスへの応用に関する（委員長：岩本委員）
  - 2016 年 6 月 21 日に、第 14 回委員会を大阪中央電気倶楽部で開催済み。
  - 2016 年 9 月 9 日に、第 14 回委員会を東京工業大学で開催予定。
  - 2016 年 10 月 5～8 日に、第 15 回委員会、および IDC-NICE2016 を、韓国 国立順天大学校で開催予定。
- インバータ駆動モータコイルの絶縁評価法（委員長：永田委員）
  - 2016 年 5 月に解散済み。
  - 2017 年 3 月末までに技術報告を作成予定。
  - JEC テクニカルレポートしての発行を、当技術委員会からの要望として、永田委員に伝える。
- 屋外用ポリマー絶縁材料の性能評価・改質技術（委員長：本間委員）
  - 2013 年 3 月に、解散済み。
  - 技術報告の提出を、2016 年 6 月に提出済み。
- PEA 法による空間電荷分布測定の校正法標準化と応用測定の開発（委員長：田中委員長）
  - 2012 年 2 月に解散済み。
  - 2015 年 10 月末に、技術報告を提出済み。現在、引用転載許諾の手続きを実施中。
- 新規調査専門委員会の設置について
  - 高温環境下の空間電荷測定（委員長：田中委員長)については、2016 年 12 月の当技術委員会にて、設置趣意書の審議を行う。
  - ポリマーがいし関連の調査専門委員会については、前委員長の本間様の意向としては、しばらくの休息期間を置きたい。
  - 診断技術関連の調査専門委員会については、高橋様(電力中央研究所)を委員長とし、2016 年 12 月の当技術委員会にて、設置趣意書の審議を行う。

5-8. 平成 28 年度 誘電・絶縁材料研究会，技術委員会，その他行事予定の確認（西川幹事）

資料 DEI-222-7 に基づき、平成 28 年度(2016 年度) 誘電・絶縁材料研究会，技術委員会，その他行事予定(16-4 次案)の確認を行った。

- 2016 年 11 月 25 日に、秋田大学にて、テーマ「ケーブルシステムの絶縁技術，トリー，トラッキング，誘電体材料一般」の研究会(電線・ケーブル技術委員会と共催)を開催する。申し込み締め切りは 9 月 26 日である。
- 2016 年 12 月 19 日に、名古屋駅前イノベーションハブにて、テーマ「空間電荷，コンポジット」の研究会を開催する。申し込み締め切りは 10 月 24 日である。
- 2016 年 12 月 20 日に、第 223 回技術委員会を開催する。
- 2017 年 1 月 18, 19 日に、愛知県日間賀島にて、テーマ「有機材料，薄膜，デバイス一般」の研究会(電子情報通信学会との連催)で開催する。
- 2017 年 1 月に、九州地区にて、テーマ「真空放電・気体放電・液体放電・放電高電圧・材料一般」の研究会(放電技術委員会・高電圧技術委員会と供催)を開催する。
- 2017 年 2 月 22 日に、電気学会本部にて、テーマ「次世代エレクトロニクスのための界面評価と制御技術の研究会を開催する。

- 2017 年 3 月に、関西地区にて、テーマ「劣化診断，機器・ケーブル絶縁一般，電線・ケーブル・電力機器の劣化診断および判定技術」の研究会(電線・ケーブル技術委員会と共催)で開催する。
- 2017 年 3 月に、豊橋にて、テーマ「国際会議報告・学際分野・絶縁一般」の研究会を開催する。
- 2017 年 3 月の全国大会で、「革新的ライフサイエンス・エネルギーデバイス創出を担う有機エレクトロニクス(加藤委員)」のシンポジウムを開催する。

5-9. 誘電・絶縁材料技術委員会 平成 28 年度活動状況について（西川幹事）

資料 DEI-222-8 に基づき、誘電・絶縁材料技術委員会 平成 28 年度活動状況についての確認を行った。適宜更新して、A 部門運営委員会に提出する必要がるため、調査専門委員会の活動状況などを、西川幹事に連絡すること。

5-10. 電気学会 研究会企画連絡シート (テーマ：次世代エレクトロニクスのための界面評価と制御技術)について（小野田委員）

資料 DEI-222-9 に基づき、研究会(テーマ：次世代エレクトロニクスのための界面評価と制御技術)の開催企画が報告された。

5-11. 2016 年誘電・絶縁材料研究会における発表の採点結果（関口幹事）

資料 DEI-222-10 に基づき、2016 年誘電・絶縁材料研究会における発表の採点結果についての更新内容が報告された。

- 7 月 14，15 日の金沢大学での研究会（テーマ：有機薄膜，有機デバイス，一般）については、被推薦者なしであった。
- 2016 年の対象研究会としては、11 月秋田大学，12 月名古屋駅前イノベーションハブの研究会が残っている。

5-12. 電気学会 平成 28 年度 基礎・材料・共通部門大会 誘電・絶縁材料技術委員会 紹介ポスターについて（今井幹事補佐）

資料 DEI-222-11 に基づき、電気学会 平成 28 年度 基礎・材料・共通部門大会での当技術委員会の紹介ポスターが報告された。

5-13. 2020 年の ISEIM および CMD の日本での開催について（田中委員長）

2016 年以降における国際学会の開催予定は表 1 のようになる。これを考慮し、2020 年における ISEIM および CMD の開催について、下記を取り決めた。

- 2020 年の CMD を辞退し、2021 年に ISEIM と ICPADM を日本で同時に開催するという意見もあったが、最終的には、2020 年に ISEIM と CMD を日本で同時に開催することで進める。
- 開催場所としては、名古屋地区、東京地区を検討する。

表１　2016 年以降の絶縁関連の国際会議

開催年	ISEIM	CMD	ICPADM	ICD	EIC	CEIDP
	例年９月に開催	例年９月に開催	例年７月に開催	例年７月に開催	例年６月に開催	例年 10 月に開催
2016	–	CMD (西安)	–	ICD (モンペリエ)	EIC (モントリオール)	CEIDP (トロント)
2017	ISEIM (豊橋)	–	–	–	EIC (ボルチモア)	CEIDP (?)
2018	–	CMD (パース)	ICPADM (西安)	ICD (ブダペスト)	EIC (?)	CEIDP (?)
2019	–	–	–	–	EIC (?)	CEIDP (?)
2020	**ISEIM (日本？)**	**CMD (日本？)**	–	ICD (?)	EIC (?)	CEIDP (?)
2021	–	–	ICPADM (ﾏﾚｰｼｱ?)	–	EIC (?)	CEIDP (?)

６．次回（第 223 回）技術委員会の開催

第 223 回 誘電・絶縁材料技術委員会は、2016 年 12 月 20 日に名古屋駅前イノベーションハブで開催する。

－　以上　－